

# 製品安全データシート

作成日：2015年08月10日

改訂日：2026年03月10日

確認日：2026年03月10日

## 1. 化学品及び会社情報

製品名 [構成品名]	HISCL PIVKA- II 試薬  [HISCL PIVKA- II R1 試薬、HISCL PIVKA- II R2 試薬、 HISCL PIVKA- II R3 試薬]
他の特定手段 供給者の会社名称、住所及び電話番号	シスメックス株式会社 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号 シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651 2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4 TEL：(078) 991-1911
緊急連絡電話番号	TEL：(078) 991-1911
推奨用途	臨床検査測定用
使用上の制限	推奨用途以外への使用は禁止する

[HISCL PIVKA- II R1 試薬、HISCL PIVKA- II R2 試薬、HISCL PIVKA- II R3 試薬]共通

## 2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類	
物理化学的危険性	区分に該当しない
健康に対する有害性	区分に該当しない
環境に対する有害性	区分に該当しない
GHS ラベル要素	
絵表示	該当しない
注意喚起語	該当しない
危険有害性情報	該当しない
注意書き	
安全対策	該当しない
応急措置	該当しない
保管	該当しない
廃棄	該当しない
GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われない 他の有害危険性	アジ化ナトリウムは鉛・銅などの金属と反応して爆発性の化合物を生成する危険性があります。

[HISCL PIVKA-Ⅱ R1 試薬]

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	混合物（水溶液） 本品にはアジ化ナトリウムが含まれていますが、法的には毒物として取扱われません。成分内容はキット中の添付文書をご覧ください。
-------------	---

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲 (%)	官報公示整理番号		CAS 登録番号
		化審法番号	安衛法番号	
エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物	<1.0	(2)-1265	既存化学物質	6381-92-6
アジ化ナトリウム	<0.1	(1)-482	既存化学物質	26628-22-8
オクタメチルシクロテトラシロキサン	<0.1	(7)-475	既存化学物質	556-67-2
デカメチルシクロペンタシロキサン	<0.1	(7)-475	既存化学物質	541-02-6
ドデカメチルシクロヘキサシロキサン	<0.1	(7)-475	既存化学物質	540-97-6

[HISCL PIVKA-Ⅱ R2 試薬、HISCL PIVKA-Ⅱ R3 試薬]

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	混合物（水溶液） 本品にはアジ化ナトリウムが含まれていますが、法的には毒物として取扱われません。成分内容はキット中の添付文書をご覧ください。
-------------	---

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲 (%)	官報公示整理番号		CAS 登録番号
		化審法番号	安衛法番号	
塩化亜鉛	<0.1	(1)-264	既存化学物質	7646-85-7
アジ化ナトリウム	<0.1	(1)-482	既存化学物質	26628-22-8
オクタメチルシクロテトラシロキサン	<0.1	(7)-475	既存化学物質	556-67-2
デカメチルシクロペンタシロキサン	<0.1	(7)-475	既存化学物質	541-02-6
ドデカメチルシクロヘキサシロキサン	<0.1	(7)-475	既存化学物質	540-97-6

4. 応急措置	
必要な応急処置の説明	
吸入した場合	必要なら医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	接触部位を水と石鹼でよく洗う。かゆみ、炎症等の症状が出た場合は速やかに医師の診断を受ける。
眼に入った場合	清浄な流水で、十分に洗眼し、必要なら眼科医の診断を受ける。
飲み込んだ場合	水でよく口中を洗浄し、必要なら医師治療を受ける手配をする。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 応急措置をする者の保護に必要な注意事項	情報なし 特に必要ない。
5. 火災時の措置	
適切な消火剤	指示なし
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の特有の危険有害性	情報なし
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	情報なし
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	水拭き後、消毒用アルコール又は次亜塩素酸ナトリウム液等で拭き取る。人体への措置は特に必要ない。
環境に対する注意事項	情報なし
封じ込め及び浄化の方法及び機材	情報なし
二次災害の防止策	情報なし
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
安全取扱注意事項	情報なし
衛生対策	情報なし
保管	
安全な保管条件	冷所（2～8℃）で密栓して保管する（凍結禁止）
安全な容器包装材料	情報なし
8. ばく露防止及び保護措置	
[HISCL PIVKA- II R1 試薬]	
許容濃度等	

成分名	管理濃度	厚生労働大臣が定める濃度の基準		許容濃度(産衛学会)	許容濃度 (ACGIH)
		8時間濃度基準値	短時間濃度基準値/濃度基準値 (天井値)		
アジ化ナトリウム	未設定	未設定	未設定	未設定	設定あり (ACGIH 2025)

・「厚生労働大臣が定める濃度の基準」が「※」であるものは、発がん性が明確であるため、長期的な健康影響が生じない安全な閾値としての濃度基準値を設定できない物質である。事業者は、この物質に労働者がばく露される程度を最小限度にしなければならない。

・許容濃度 (ACGIH) : 「設定あり」の場合は右記を参照 (参照先) <https://www.acgih.org/>

[HISCL PIVKA-Ⅱ R2 試薬、HISCL PIVKA-Ⅱ R3 試薬]共通

許容濃度等

成分名	管理濃度	厚生労働大臣が定める濃度の基準		許容濃度(産衛学会)	許容濃度 (ACGIH)
		8時間濃度基準値	短時間濃度基準値/濃度基準値 (天井値)		
塩化亜鉛	未設定	未設定	未設定	最大許容濃度：4 mg/m <sup>3</sup> 暫定値 (許容濃度等の勧告 (2023年度) 産衛誌 65 巻)	設定あり (ACGIH 2025)
アジ化ナトリウム	未設定	未設定	未設定	未設定	設定あり (ACGIH 2025)

・「厚生労働大臣が定める濃度の基準」が「※」であるものは、発がん性が明確であるため、長期的な健康影響が生じない安全な閾値としての濃度基準値を設定できない物質である。事業者は、この物質に労働者がばく露される程度を最小限度にしなければならない。

・許容濃度 (ACGIH) : 「設定あり」の場合は右記を参照 (参照先) <https://www.acgih.org/>

[HISCL PIVKA- II R1 試薬、HISCL PIVKA- II R2 試薬、HISCL PIVKA- II R3 試薬]共通

設備対策	特に必要ない
保護具	
呼吸用保護具	特に必要ない
手・皮膚の保護具	保護手袋、保護衣など
眼、顔面の保護具	保護眼鏡
特別な注意事項	情報なし

9.物理的及び化学的性質

	[HISCL PIVKA- II R1 試薬]	[HISCL PIVKA- II R2 試薬]	[HISCL PIVKA- II R3 試薬]
物理状態	液体	懸濁液	液体
色	無色～淡黄白色 澄明	褐色	無色～淡黄白色 澄明
臭い	無臭	無臭	無臭
融点／凝固点	データなし	データなし	データなし
沸点又は初溜点及び沸騰範囲	データなし	データなし	データなし
可燃性	データなし	データなし	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし	データなし	データなし
引火点	データなし	データなし	データなし
自然発火点	データなし	データなし	データなし
分解温度	データなし	データなし	データなし
pH	<b>6.5</b>	<b>6.5</b>	<b>6.5</b>
動粘性率	データなし	データなし	データなし
溶解度	水に易溶	水に易溶	水に易溶
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	データなし	データなし	データなし
蒸気圧	データなし	データなし	データなし
密度及び／又は相対密度	約 <b>1.0</b>	約 <b>1.0</b>	約 <b>1.0</b>
相対ガス密度	データなし	データなし	データなし
粒子特性	データなし	データなし	データなし
その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性)	データなし	データなし	データなし

10.安定性及び反応性

反応性	データなし
化学的安定性	通常の手扱いで安定。試薬としての安定性は添付文書をお読みください。
危険有害反応可能性	アジ化ナトリウムは鉛・銅などの金属と反応して爆発性の化合物を生成する危険性があります。

避けるべき条件	金属、鉛、銅との長時間の接触。
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし

#### 11. 有害性情報

急性毒性	
経口	NaN <sub>3</sub> 純物質として：ラット／経口 LD <sub>50</sub> 27 mg/kg
経皮	データ不足のため分類できない
吸入	データ不足のため分類できない
皮膚腐食性／刺激性	データ不足のため分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	データ不足のため分類できない
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データ不足のため分類できない
生殖細胞変異原性	データ不足のため分類できない
発がん性	データ不足のため分類できない
生殖毒性	データ不足のため分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	データ不足のため分類できない
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	データ不足のため分類できない
誤えん有害性	データ不足のため分類できない
その他の情報	情報なし

#### 12. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境有害性、短期(急性)	情報なし
水生環境有害性、長期(慢性)	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生態蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし
その他の有害性	情報なし

#### 13. 廃棄上の注意

化学品（残余廃棄物）当該化学品が付着している 汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい 廃棄、又はリサイクルに関する情報	
残余廃棄物	水質汚濁防止法等の規制及び各都道府県の条例等に留意して処理してください。
付着している汚染容器及び包装	行政の許可を受けた廃棄物処理業者に委託するか、廃棄物処理法に従って適切に処理してください。

#### 14. 輸送上の注意

国際規制	
航空規制情報 (ICAO/IATA)	輸送危険物には該当しない
国連番号	該当しない
品名 (国連輸送名)	該当しない
国連分類 (危険有害性クラス)	該当しない
容器等級	該当しない
海上規制情報 (IMO)	輸送危険物には該当しない
国連番号	該当しない
品名 (国連輸送名)	該当しない
国連分類 (危険有害性クラス)	該当しない
容器等級	該当しない
海洋汚染物質	情報なし
<b>MARPOL73/78 付属書 II 及び IBC コードによる</b>	情報なし
ばら積み輸送される液体物質	
国内規制	
航空規制情報	輸送危険物には該当しない
海上規制情報	輸送危険物には該当しない
陸上規制情報	輸送危険物には該当しない
輸送又は輸送手段に関する特別の安全策	容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下、損傷を来さず、横倒しないよう積み込み、荷崩れ防止を確実に行ってください。

## 15. 適用法令

薬機法	体外診断用医薬品
安衛法	非該当
化管法	非該当
毒劇法	非該当
化審法	優先評価化学物質 (法第 2 条第 5 項) 2, 2', 2'', 2'''- (エタン-1, 2-ジイルジニトリロ) 四酢酸のナトリウム塩
水質汚濁防止法	非該当
航空法	非該当
船舶安全法(危険物船舶運送及び貯蔵規則)	非該当
消防法	非該当
スイス連邦法 揮発性有機化合物の特別税法	非該当

## 16. その他の情報

その他の情報	本 SDS は JIS Z7253:2019 に準拠して作成しています。
--------	--------------------------------------

略語

ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。本品の適正に関する決定は使用者の責任において行ってください。

ACGIH：アメリカ合衆国産業衛生専門官会議(American Conference of Governmental Industrial Hygienists)

ICAO：国際民間航空機関(International Civil Aviation Organization)

IATA：国際航空運送協会(International Air Transport Association)

IMO：国際海事機関(International Maritime Organization)

IBC コード：国際バルクケミカルコード(International Code for the Construction and Equipment of Ships Carrying Dangerous Chemicals in Bulk)

薬機法：医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律

安衛法：労働安全衛生法

化管法：化学物質排出把握管理促進法

毒劇法：毒物及び劇物取締法

化審法：化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

NITE：独立行政法人製品評価技術基盤機構(National Institute of Technology and Evaluation)

NITE GHS 分類公表データ

EU CLP Regulation, AnnexVI

データの主要な文献参照と出典